

子育て支援事業の最大手 JP ホールディングス（証券コード 2749）

JP ホールディングスグループ 2021 年度 入社式を開催 ～255 名の新入社員が入社 新しい仲間と共に社会への貢献を誓う～

子育て支援事業最大手 JP ホールディングスグループは、3月29日（月）に「JP ホールディングスグループ 2021 年度 入社式」を東京都品川にある「THE GRAND HALL」にて執り行いました。グループ総勢 255 名（うち保育士 166 名）の新卒社員が入社しました。



入社式では、グループを代表して 株式会社 JP ホールディングス 代表取締役社長 坂井 徹による社長訓示の後、職種代表らによる挨拶と自己紹介を兼ねた座談会が行われました。

当社グループは、「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」という経営理念を掲げています。社長訓示ではこの経営理念を踏まえながら、当社グループが社会に提供する価値について話があり、「こどもたちの人生の基礎を構築する重要な時期に寄り添う存在として、『こどもたちの理想の人物』になってほしい。乳児が歩くことを覚えるように、失敗を恐れずに挑戦し、一人ひとりの可能性を拓けながら切磋琢磨して成長してほしい」と激励の言葉が贈られました。新入社員たちは緊張しながらも希望に満ちた面持ちで訓示に耳を傾けていました。



【社長訓示に耳を傾ける新入社員たち】

職種代表挨拶では、総合職・保育士職・放課後児童支援員職・栄養士職・体操講師職・リトミック講師職・資格取得コースをそれぞれ代表し、新入社員7名が挨拶を行いました。職種代表らは「すべては子どもたちの笑顔のために、一つ一つの業務に誠実に取り組み 子どもたちに寄り添う存在になりたい」「日々成長し、社会に貢献できる人材になるべく精進したい」などと抱負を述べ、社会人として一歩を踏み出す決意を宣言しました。



【職種代表による挨拶（写真：保育士職代表）】

座談会で行われた「私の宝物紹介」では、職種の違う新入社員同士が同じグループとなり、自己紹介や自身の宝物紹介を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として密を避ける形で行われた座談会でしたが、出身地や宝物の共通点で盛り上がる様子が見られ、新入社員にとって同期社員との貴重な交流の場となりました。



【和やかな雰囲気の中行われた座談会】

JPホールディングスグループは今後も「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」というグループ経営理念のもと、新しい仲間と共に成長を続けながら社会に貢献してまいります。

■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を軸に事業を展開している子育て支援の最大手企業（東証1部上場・証券コード2749）です。運営施設数はグループ全体で303施設となります（2021年4月1日現在）。傘下に全国で保育園・学童クラブ・児童館を運営する株式会社日本保育サービスと株式会社アメニティライフ、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッチン、子育て支援施設向け英語・体操・リトミック教室を請け負う株式会社ジェイキャスト、保育関連用品の企画・販売などを行う株式会社ジェイ・プランニング販売、保育や発達支援に関する研修・研究・コンサルティングなどを行う株式会社日本保育総合研究所などがあります。

詳細はこちら（<https://www.jp-holdings.co.jp/>）をご覧ください。

【報道各位からの問い合わせ先】
株式会社JPホールディングス 東京本部
広報IR部 都志・牛田・筒場
TEL：03-6433-9515 FAX：03-6455-8032
MAIL：jphd_pr@jp-holdings.co.jp
<https://www.jp-holdings.co.jp/>